

令和3年度：放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和3年12月1日

事業所名 武蔵野市放課後等デイサービス パレット

	チェック項目	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	活動フロアにスライド式の仕切り壁を採用し、2つまたは3つの部屋に分けることができる。個別の事情や活動プログラム、およびその他の目的によって使い分けられるようにしている。	
	② 職員の配置数は適切であるか	スタッフは制度上の基準以上に配置されている。定員は10名だが、常時個別対応が必要な児童が複数おり、現時点では1日の利用人数を縮小して対応している。開設当初に比べ、職員も利用児も落ち着いてきた。	利用児の成長のためにも、できれば1日の対応人数を増やしたいと思っている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	高齢者施設の転用であるため、トイレの改修が不十分な部分がある。利用児の体格がいるいるなので、手すりの変更や足台等、個々の利用児が安定して使用できるよう工夫している。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	業務全般については、毎月全員で会議を行っている。利用児の対応については、終了後の自宅送迎中に日々の振り返りを行い必要に応じて改善策を話し合っている。その日の送迎添乗担当職員は参加できず記録を読み、翌日開始前のミーティングで確認する。学校の長期休み時は時間が取れない。	全員で話し合う時間をもう少し増やしたいと思う。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	開設後1年未満で保護者アンケートは今回、初めて実施している。	貴重なご意見を参考に、業務改善に取り組んでいきたい。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	開設後1年未満で今回が初回の実施。	今後毎年公開していく。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	開設後1年未満でまだ行っていない。	今後、第三者評価も受けながら業務改善につなげていきたい。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	コロナ禍の中で対面研修が難しく、オンライン会議やWeb研修が多かったため、Wi-Fi環境を整備し、勤務体制も考慮して参加に努めた。	外部研修が積極的に受けられるよう、機会をできるだけ作っていきたい。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	個々の児童の成長過程を多角的な視点で評価できるよう、アセスメントシートを作成。保護者の思いを取り入れながら、各専門職の視点を交えて個別支援計画を作成するよう心掛けている。	小学生から高校生までという身体的にも精神的にも成長過程の中での支援なので、個々の障害特性に合わせながらも、“年齢相応”の支援を意識にとめて考えていきたいと思っている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	職種の違うスタッフが、専門分野以外の視点も意識して客観的な観察眼を持つことを目標にアセスメントシートを作成した。適応行動の評価は一部に含まれている。	ベストだとは思っていないので、使いながら改善を加えていきたい。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	皆で考えるようにしているが、経験や職種の差もあり、チームでの立案はまだ不十分だと感じている。	全員が積極的に提案できるように、互いに学習を重ねていきたい。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	少しでも活動の幅を広げたいと工夫しているが、開設1年未満と経験期間が短いため、もっと工夫や努力が必要だと感じている。	外部の情報も集めながら、活動プログラムの幅を増やしていきたい。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	開設後の経験期間が短いため、もっと工夫や努力が必要だと感じている。長期休暇中は、事業所の特徴として預かり時間が長いこと、平日とは違う児童の様子を確認しながら試行錯誤している段階。	長期休暇中の預かり時間が長いからこそできることを考えていきたい。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	集団活動設定するように努力をしているが、成長段階からみて集団より個別対応の段階と思われる児童が複数いる。集団活動の場面も設定しているが、個別優位となりがち。開設後の経験期間が短いこともあり、もっと工夫や努力が必要だと感じている。	参考情報も集めながら、スタッフの研鑽を深めていきたい。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日、勤務初めに短いミーティングの時間を設けて、確認している。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	毎日振り返りは行っているが、支援終了後、送迎担当と、清掃とおもちゃ類の消毒や洗浄の担当に分かれ、残り時間を充てているため、時間が限られる。その日の送迎担当者は戻りが遅いため参加できないが、メモや記録を読んで情報の共有化を図っている。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	生活動作や遊び、コミュニケーション、身体的なこととカテゴリーを分けて記録している。振り返りのミーティングで、過去の記録で経過を確認することはあるが、まだ十分に生かしているとは言えない。	記録全般の必要性や目的、使い方について、見直しや改善も含めて、今後考えていく必要があると思っている。
	⑱ 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	個別支援計画の更新時期には保護者との面談を予定したり、自宅送迎時に積極的に保護者と話すことに努めている。また、気になることがあればその都度保護者と相談するよう意識しており、スタッフで情報共有している。	状態変化等があれば途中での見直しも必要だと認識している。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	利用児の興味の方向を活かしながら、いろいろな活動を組み合わせさせて支援している。	活動のバリエーションは今後も増やしていきたい。	
⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	相談支援事業所のサービス担当者会議はまだ行われていない。	機会があれば積極的に参加したい。	

	チェック項目	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校のお迎えの限られた時間の中で情報のやり取りをしている。学校の予定について、こちらに情報があって保護者からの連絡がない場合は、保護者に連絡して個人の予定を確認するようにしている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	必要に応じて主治医と連絡をとることを、受入時に保護者に了解を求めている。また、医療的ケアの項目とは関係なく、必要があれば保護者や主治医に連絡している。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	開設1年未満で、卒園直後に受け入れた児童がまだいない。	可能な範囲で行っていききたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	開設1年未満で、まだ卒業者がいない。卒業予定の利用児の保護者には了解をいただいており、実習の時から連絡を取っている。	保護者の了解済みで、卒業時には情報提供することになっている。今後も行っていく予定。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	現在、お願いしているが、まだ具体的な計画には至っていない。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナ禍において開設されたので、交流等関係づくりがまだできていない。また、学校が遠く利用児の到着時間が遅いため、予定を合わせることに配慮を要すると考えている。	今後、交流の機会等を考えていききたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	法人として、担当制で積極的に参加しているが、開設間がないためまだ直接参加できていない。	法人の体制の中で、機会があれば積極的に参加していききたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	日常の小さな変化も、できるだけ伝えるように努めている。連絡帳のやり取りや送迎時の短い時間をできるだけ有効活用して共通理解を深めていききたいと考えている。	今後も連絡帳や送迎時の会話を大事にしていききたい。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	開設1年未満であり、今はスタッフの対応力を向上させる時期だと考えている。アドバイスできることがあれば伝えている。	保護者と情報交換等を行いながら継続して保護者の支援に努めていききたい。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	利用契約時に保護者に対して支援内容の説明を丁寧に行うよう努めている。利用者負担については制度変更時に説明・同意を得て、署名をいただいている。	分りやすい丁寧な説明を心がけていききたい。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	開設1年未満であり、まだ機会が少ない。アドバイスできることがあれば伝えている。	相談していただけるよう、職員全員で知識やスキルの向上を図り、相談対応に努めていききたい。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在行っていない。	保護者の意見を取り入れながら今後、考えていききたい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	通所の受け入れ対象への要望はあげられていた。開設1年未満であり、まだ利用児及び保護者からの苦情は見られていない。	苦情発生時は速やかに対応し、丁寧な対応を心掛けたい。また市が設置した事業所であるため、市と相談しながら苦情解決に努めていききたい。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	現在は個人の連絡の範囲で、会報はできていない。	今後、活動内容や行事、施設内の情報等の広報に努めていききたいと考えている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	利用児・保護者等に関わる文書は、すべてカギ付きの書庫に施錠保管している。また全職員に対して知れた個人情報の守秘義務の徹底を図っている。	今後も十分注意していく。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	言語によるコミュニケーションが難しい児童が多いが、表情・仕草などを注視しながら対応。絵カード等の使用や、表現が増えた時など、保護者にも伝達し共有している。	環境設定の工夫なども含めて、今後も配慮や工夫を重ねていく。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	コロナ禍において、地域住民等との地域交流は行っていない。同施設内の高齢者には、児童からの返事は難しいが積極的に声掛けしていただくようお願いしている。	今後、何ができるかを検討していききたい。
	非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	怪我や体調不良時の緊急対応マニュアルは作成している。その他の各マニュアルは施設全体で策定済み。また施設全体で、安全衛生・感染対策・事故防止等の各委員会を設置しており、職員の研修も行っている。
㊴		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	利用児の避難訓練は年2回実施している。開設1年未満なので、通所曜日の都合でまだ全員は体験できていない。施設全体の防災委員会は2カ月ごとに開催、参加している。	今後も避難訓練は全員経験できるよう曜日を変えて開催していききたい。
㊵		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	新規採用者にはオリエンテーションの一環として個別に研修を行っている。施設全体では虐待防止委員会を開催。東京都主催の虐待防止・権利擁護研修に職員参加。他の職員には伝達研修を実施している。	今後も勤務体制を調整し、できる限り研修に参加できる機会を作っていく。引き続き、普段の支援の中でできた「小さな出来事や疑問」を会議の場で共有し、支援の見直しを行っていききたい。
㊶		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	現在のところ、体調不良時の座位保持や車いす利用の範囲。保護者へも説明・同意のうえ、個別支援計画に明記している。	
㊷		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	食事が必要な時は自宅からお弁当を持参して頂き、お茶とおやつのみ事業所で用意する。食物アレルギーの申告が現在1名いるが、該当食物は現在提供の機会がない。	引き続き、今後も十分注意する。今後一般に登場しやすい食物が対象となれば医師の指示を仰ぎながら対応していききたい。
㊸		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事故には至っていないが、事前の事故防止を目的にヒヤリハット報告書を作成している。その都度、職員間で記録の回覧、および会議でも内容確認、改善策等ディスカッションするようにしている。	